

平素より、JR九州をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。  
安全報告書2020の発行にあたり、ご挨拶申し上げます。

新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々、また、本年7月の豪雨被害によりお亡くなりになられた方々、ご遺族の皆さまに哀悼の意を表します。当社では今年度、新型コロナウイルスの感染拡大を最小限に抑えるべく大規模な計画運休を行う決断に至りましたが、6月19日には通常ダイヤで運行を再開しました。また、「平成28年熊本地震」の影響により不通となっていた豊肥本線については8月8日に全線運転再開することができました。しかし、本年の「令和2年7月豪雨」により、多くの箇所において甚大な被害を受け、現在も肥薩線・久大本線では一部不通となっており、お客さまには大変ご迷惑をおかけしております。今後の復旧に向けて、地域の皆さまと知恵を出し合い全力で取り組んでまいります。

当社では2017年度から“ゆるぎなき安全”をつくりあげていくための3ヵ年計画である「安全中期計画2017-2019」に取り組んできました。今年度からは、新たな3ヵ年計画である「安全中期計画2020-2022」をスタートさせました。様々に変わりゆく生活様式や価値観の中にあっても、変わることのない最大の使命は「安全」です。今後も、“ゆるぎなき安全”をつくるため、「安全創造運動」や「安全創造館」研修などにより社員の安全意識を高め、鉄道の安全運行に誠実に取り組んでまいります。

この報告書は、鉄道事業法第19条第4項に基づき、2019年度における鉄道の安全への取り組み等をみなさまにご報告するものです。是非ご一読いただき、ご意見やご感想をお聞かせいただきますようお願い申し上げます。2019年度の安全への取り組みを正しく評価し、反省すべき点を改善しながら、2020年度の取り組みを推進してまいりますので、引き続きJR九州をご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

2020年8月



九州旅客鉄道株式会社  
代表取締役社長執行役員

青柳 俊彦